

対象教科・科目		単位数	対象学科・学年・クラス		備考
国語	古典B	3単位	英語科	2年 2クラス	

1 学習の到達目標等

学習の到達目標	読解と知識との並行学習により、大学入試に対応できる「国語の総合力」を系統的かつ合理的に身につける。
使用教科書・副教材等	高等学校 古典B (第一学習社) 新精選古典文法 改訂版 (東京書籍) 読んで見て覚える重要古文単語 315 (桐原書店)

2 学習計画

学期	学習項目	学習の具体的内容
1 学期	古文 古今著聞集 「小式部内侍が大江山の歌のこと」 宇治拾遺物語 「袴垂、保昌に合ふ事」	<ul style="list-style-type: none"> ・比較的短い説話を読んで古文に親しみを持ち、話のおもしろさを理解する。 ・話の構成や展開を把握し、登場人物の行動や心情を読み味わう。 ・有名な和歌を含む説話を読んで、和歌や和歌説話の特質を考える。 ・これまでに学習した説話を振り返り、説話文学の多様性を確認する。
	漢文 故事・寓話	<ul style="list-style-type: none"> ・比較的短い文章を読んで漢文に親しみを持ち、話の内容を理解する。 ・故事や寓話にこめられた古代中国人のものの見方・考え方を味わう。 ・本文を訓点に従って正しく読み、書き下し文に改める。 ・使役・疑問・仮定・感嘆・否定などの句形の読みと意味とについて理解し、それに即して口語訳をする。 ・故事成語の由来を正確に理解し、現代における故事成語の使い方を習得する。
	古文 徒然草「よろづのことは、月見るにこそ」 「久しく隔たりて会ひたる人の」 方丈記「ゆく川の流れ」	<ul style="list-style-type: none"> ・随筆を読んで、人間、社会、自然などに対する作者の思想や感情を読み取る。 ・文章の内容を構成や展開に即して的確に捉える。 ・表現上の特色を理解し、優れた表現に親しむ。 ・無常観について理解し、日本文化の特質について考える。
	漢文 鼓腹撃壤	<ul style="list-style-type: none"> ・少々長い文章を読んで、漢文に親しみを持ち、話の内容を理解する。 ・話の展開を把握し、登場人物の行動や心情を読み味わう。 ・本文を訓点に従って正しく読み、書き下し文に改める。 ・疑問・受身・限定・使役・二重否定・反語・感嘆などの句形の読みと意味とについて理解し、それに即して口語訳をする。 ・古代中国人の発想のおもしろさに触れる。 ・六朝志怪について、その特徴を知り、中国における小説の芽生えと成長について考える。
2 学期	古文 伊勢物語「初冠」 枕草子 「すさまじきもの」	<ul style="list-style-type: none"> ・比較的短い歌物語を読んで、古文に親しむ。 ・話の構成や展開を把握し、登場人物の行動や心情を読み味わう。 ・歌物語における和歌の役割を理解する。 ・助動詞について理解する。 ・随筆を読んで、人間、社会、自然などに対する作者の思想や感情を読み取る。 ・文章の内容を構成や展開に即して的確に捉える。 ・文章の表現上の特色を理解する。 ・係り結びについて理解する。
	漢文 漢詩の鑑賞	<ul style="list-style-type: none"> ・漢詩の表現の美しさを味わう。 ・漢詩のさまざまな描写に接し、内容を的確に捉える。 ・詩に表現された作者の心情を、作者の境遇と合わせて理解する。 ・漢詩のきまり、特に近体詩の詩形・押韻・構成・対句について理解する。 ・本文を訓点に従って正しく読み、書き下し文に改める。 ・限定・疑問・否定・反語・禁止などの句形の読みと意味とについて理解し、それに即して口語訳をする。
	古文 源氏物語 「光る君誕生」「若紫」	<ul style="list-style-type: none"> ・長編物語の構成や展開を把握し、登場人物の行動や心情を読み味わう。 ・最高敬語について理解する。 ・終助詞について理解する。
	漢文 「雑説」 「売油翁」	<ul style="list-style-type: none"> ・少々長い文章を読んで、漢文に親しみを持ち、話の内容を理解する。 ・話の展開を把握し、登場人物の行動や心情を読み味わう。 ・中国における歴史書と歴史の記録について、その特徴を知る。 ・本文を訓点に従って正しく読み、書き下し文に改める。 ・疑問・二重否定・反語・使役・否定・比較などの句形の読みと意味とについて理解し、それに即して口語訳をする。
3 学期	古文 更級日記 「門出」 平家物語 「能登殿最期」	<ul style="list-style-type: none"> ・日記を読んで、人間、社会、自然などに対する作者の思想や感情を読み取る。 ・文章の内容を構成や展開に即して的確に捉える。 ・助詞・助動詞について理解する。 ・軍記物語の構成や展開を把握し、登場人物の行動や心情を読み味わう。 ・表現上の特色を理解し、優れた表現に親しむ。 ・音便や挿入句といった、語り物の特色について理解する。
	漢文 「鴻門の会」	<ul style="list-style-type: none"> ・訓読によって話のあらすじを把握できるようにする。 ・登場人物の心情がどのように表現されているかを理解する。 ・反語・疑問・限定・仮定・使役などの句形の読みと意味とについて理解し、それに即して口語訳をする。 ・漢文独特の誇張表現のおもしろさを理解する。

3 評価の観点、内容および評価方法

評価の観点および内容	評価方法	
関心・意欲・態度	<ul style="list-style-type: none"> ・重要語句の意味を古語辞典で調べている。 ・積極的に内容を理解しようとしている。 ・読解を深めることによって、ものの見方、感じ方、考え方を広くしている。 ・副教材・図書館資料・インターネット・地域の施設などを有効に活用している。 ・調べたことを適切に文章にまとめたり発表したりしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業態度 ・発問評価 ・指名音読 ・課題の提出
思考・判断・表現	<ul style="list-style-type: none"> ・本文を適切に口語訳している。 ・内容を構成や展開に即して理解している。 ・作者の思想や感情を読み取っている。 ・話の内容のおもしろさを理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ノートの提出 ・定期考査
技能	<ul style="list-style-type: none"> ・古典の文章を的確に読み取ることや幅広く読むことで、自分の考えを深め発展させている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・黙読、音読等
知識・理解	<ul style="list-style-type: none"> ・本文を正しく音読している。 ・和歌の修辞技巧を理解している。 ・助動詞の基本的な意味・用法を理解している。 ・敬語の基本的な意味・用法を理解している。 ・作品について、文学史上の基本的な知識を持っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業態度 ・発問評価 ・指名音読 ・課題の提出